

コミスク通信

勇足地区コミュニティ・スクール推進委員会は、勇足小学校・勇足中学校で地域とともに歩む学校システムをめざした委員会です。

本別町 PTA 研究大会コミュニティ・スクール講演会・・・11月17日

「地域とともにある学校づくりの推進に向けたコミュニティ・スクールと地方創生」



今年度の本別町 PTA 研究大会では、コミュニティ・スクール講演会として、出口寿久氏(北海道大学学務部長・コミュニティ・スクール推進委員)を講師としてお迎えし、中央公民館において「地域とともにある学校づくり」についてご講話いただきました。約120名の保護者・教育関係者が参加し、コミュニティ・スクール導入の背景や制度等について参加者が真剣に聞き入る姿が印象的でした。

1. コミュニティ・スクール導入の背景
 - 中央教育審議会、教育改革公民会議の提言
 - 学校と地域社会・家庭との関係の重視
 - 保護者の意見が学校の教育活動を効果的にする
 - 地域社会・家庭との新しい関係**
 - ～実質的なパートナーシップへの発展～

2. コミュニティ・スクールの仕組みと現状
仕組み(下図)

現状 全国で2806校(平成28年4月現在)が指定されている



「勇足の子どもにどう育てほしい!」・・・12月20日<勇足中学校>

第3回勇足地区コミュニティ・スクール推進委員会が開催されました。本別町教育委員会教育長中野博文様からご挨拶を頂戴した後、事業経過の報告と「勇足の子どもにどう育てほしい!」のかというテーマで地域グループと学教グループに分かれて協議しました。

地域Gでは、元気な子ども 素直な子ども かしこい子ども、学校Gでは、地域を愛する子ども 基本的な生活習慣が身についている子ども 積極的な子ども等の意見が出されました。それぞれの立場から意見を出していただき、大変有意義な話し合いとなりました。



文部科学省の「コミュニティ・スクール」に関するホームページもご覧ください

